

■2022 年度 C 日程一般入試面接試験 概要

面接試験の前半では、コミュニケーション能力や学修意欲等を確認するため、大学（学部）での勉学状況や学生生活の過ごし方、社会人については、職務経験などに関する質問を行った。また、後半では、理解力や論理的な思考力、事案解決能力等を評価するため、生殖補助医療法の成立と課題について取り上げた 2021 年 6 月 10 日付朝刊の日本経済新聞社説を素材として、次のような質問を行った。

①男性の育児休暇取得を高めると、企業にとってはどのような効果があるか。②育児だけではなく、家事の負担等、性差によって異なるとされる状況があると言われるが、どのような対策が効果的か。③誰もが性別等に関係なく働きやすい社会をつくるためにはどういった対策が必要か。

上記質問に対し、自身の経験等を通じた、労働環境の現実についても言及しながら答える受験生が多く、社会的に関心の高い事柄について各自が具体的に良く考えている姿勢が伝わってきた。

以 上